

兵庫県立加古川南高等学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

昨年度から本校第 18 代校長として勤務しております 木山 正規(きやま まさのり) です。令和 7 年(2025 年)度も引き続きどうぞよろしく願いいたします。

本校は、昭和 58(1983)年に「普通科」校として開校し、『**眞實(まこと)**を追求し、**剛毅(ごうき)**の精神を養い、**知恵を磨く**』の校訓のもと、個性を伸ばし、自己実現を図るために学び続ける、こころ豊かで自立し、社会に貢献する人間を育成してきました。更に、特色ある学校づくりとして平成 13(2001)年に「総合学科」校に改編し、生徒一人ひとりを生かす教育を創造しています。

「総合学科」校としての本校では、生徒が夢に向かって学びたい事が学べる魅力あるカリキュラムを通して、「自分らしさ」をブラッシュアップしながら希望と未来を拓く多様な進路実現を具現化して「一生ものの人間力を育てる学校」を目指しています。

近年、我が国では少子高齢化・地域間格差の進行、AI 等の情報技術の進展等が急速に進んでおり、また、国際情勢の不安定化や自然災害の頻発といった変化が激しく予測困難な時代と云われ、生徒たちは今後、こういった時代の困難に立ち向かい、力強く生きていかなければなりません。

こうした中で本校では、1 年次「産業社会と人間」、2 年次「総合的な探究の時間」、3 年次「課題探究」といった総合学科として特色あるカリキュラムを展開し、生徒が多彩な選択科目やコースの中から興味関心・適性に応じて選択し、主体的な学習に取り組んでいます。

また、先ほどの変化が激しく予測困難な時代に立ち向かい、たくましく「生きる力」をもっと育成するため、昨年度からキーワード「①絆 ②自信 ③極み」を意識するよう生徒たちに投げかけてきました。多くの生徒たちはこの 1 年間で確実に成長できたという実感を得ています。

そこで今年度は新たに「④魅力」というキーワードを加えていきたいと思えます。生徒一人ひとりが、①信頼できる仲間と「絆」を育み、②自分を信じる「自信」を持ち、そして③自分の限界を高められるよう努力する(極める)という意味の「極み」、さらに今年度は④極めた成果を多くの人に発信したり直接見てもらったりして感動を与える(魅せる)という意味の「魅力」を加えます。

このように、令和 7 年度は 4 つのキーワード「①絆 ②自信 ③極み ④魅力」を意識して、すべての加古南生が成長していくことを目指してまいります。

今後とも、地域社会と密接な連携を図り、PTA や同窓会の皆様との絆を強め、教職員が一丸となって生徒の夢の実現へとサポートに努めてまいります。

皆様の一層のご支援ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和 7 (2025)年 4 月 1 日

校長 木山 正規